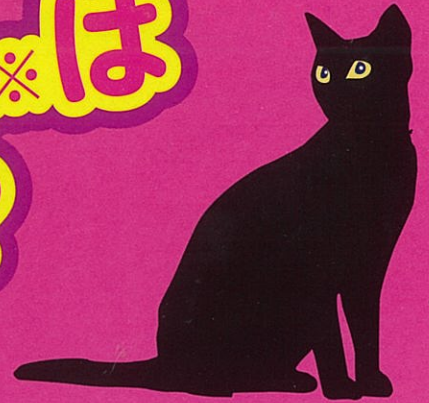


子猫の産まれる季節がやってきました。

猫の繁殖制限※は できていますか??



※ 繁殖制限とは、

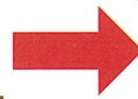
避妊・去勢手術、発情中は外に出さないなど、望まれない子猫が産まれないようにすることです。

野良猫にえさを与えている方も「飼い主」とみなされますので、飼い主としての責任を果たしてください！

「どうして繁殖制限が必要なの？」

岡崎市では、**毎年400頭程度**もの猫が**持ち込まれ**、**約500頭**の猫が**交通事故等**で死亡しています。

外に出すと…
繁殖制限をしないで



ということから、**処分される不幸な子猫を増やしています**。
糞尿等で、野良猫が迷惑をかけることを理解し、不幸な命を増やす前に、**飼い主の責任**として、**繁殖制限に努めてください**！
無責任な繁殖はさせないでください。

室内でオスとメスを避妊去勢手術せずに飼っていると、どんどん増えて、手に負えなくなります！その前に必ず避妊去勢手術をしてください。

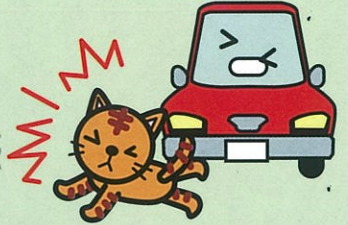
裏面もご覧下さい

猫は室内だけで飼いましょう

室内飼いの必要性



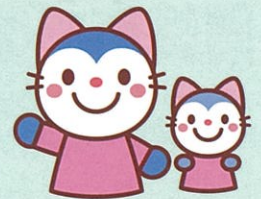
飼い猫にとって外の世界は危険が多いばかりでなく、知らないうちに他人に迷惑をかけてしまうことがあります。



人と猫が良い関係で暮らすためにも、室内だけで飼いましょう。

室内だけで飼う利点

- ① けんかや伝染病の予防ができる。
- ② ケガや事故の防止ができる。
- ③ 行方不明になる心配がない。
(万が一、家から出てもすぐに家に帰れるようにマイクロチップを入れる、名札をつける等を行って所有者明示をしましょう。)
- ④ 繁殖を制限できる。
- ⑤ 近所に糞尿等による迷惑をかけない。



避妊・去勢手術のメリット

- ① 不必要な繁殖を制限できる。
- ② 発情にともなう行動*が減り、性格が穏やかになる。
(※欲求不満やストレスから尿をまき散らしたり、攻撃的になる、鳴く、外へ出たがるなど)
- ③ ホルモンが関係する生殖器系の病気*の予防ができ、一般的に長生きすると言われている。
(※子宮蓄膿症、乳がん、前立腺の病気、腫瘍など)

